



100歳おめでとうございます ～森了ミさん（大塚中町）

■森了ミさんが12月30日、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、市と市社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

趣味の多い森さんは、三味線や、ハンヤ節を踊るのが好きだったことなどを笑顔で語っていました。これからも元気で長生きしてください。



100歳おめでとうございます ～山崎武夫さん（桜山本町）

■山崎武夫さんが1月28日、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、市と市社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

石工職人として長年働いていた山崎さんは、趣味は仕事というほど打ち込んでいたそうです。また、今でも残っている自分でつくった石垣のことを誇らしげに語っていました。

これからも元気で長生きしてください。

寒さも吹き飛び熱戦に大歓声

～正月の伝統行事『立神相撲』

■立神地区に伝わる正月の伝統行事『立神相撲』が1月3日、駒場公園相撲場で行われ、地区内的小・中学生や一般約100人が出場しました。小学生の団体戦・個人戦から始まり、手に汗握る好取組の数々に会場からは終始大きな歓声が上がっていました。

6人制でのリンクトーナメント形式で行われた小学校団体の部では、田中Aチームが優勝しました



灯籠の柔らかな灯が通りを照らす ～キャンドルタウンフェスタ

■枕崎商工会議所青年部主催の『キャンドルタウンフェスタ』が12月25・26日、市役所通りや枕崎駅前周辺で行われました。

25日夜は、竹灯籠と市内の保育・幼稚園児の描いた絵を貼ったペットボトル灯籠の合わせて2,300個の灯籠が通りを柔らかな灯で照らしました。26日には、市役所通りの一部を歩行者天国にして、太鼓やバンド演奏、ダンスなどのステージがあり盛り上がりました。



成人の誓い ※一部抜粋 岩田有加さん（桜山中出身）

■私の夢は枕崎で医療事務のスペシャリストになることです。成人を迎えるにあたり思うことは、この夢を応援してくれる人たちがたくさんいることです。いつも支えてくれている家族はもちろんのこと、友人や先生方、地域の人々、すべての出会いに深く感謝したいです。そして、このまことに恩返しができるように、信頼され愛される大人になりたいです。



新成人が希望を胸に 新たなスタート

～平成23年 枕崎市成人式

■新成人の門出を祝う成人式が1月3日、市民会館で開催され、新成人202人のほか、中国人研修生の新成人31人も参加し盛大に行われました。会場では、級友との久しぶりの再会ということもあり、あちこちで喜びの声が上がり、記念撮影などを行う姿が見られました。式では、新成人を代表して岩田有加さんと中国人研修生のウナさんと成人の誓いを力強く述べました。



県書道展で県知事賞と大賞の快挙 ～第63回 鹿児島県書道展

■鹿児島県書道協会主催の第63回鹿児島県書道展で、高田真由子さん（枕崎高校書道部2年）が小・中学校、高校の各部門で最も優れた作品に贈られる鹿児島県知事賞を、上久保雄大くん（枕崎中3年）が県知事賞に次ぐ賞であり、各学年1名ずつに贈られる大賞を受賞する快挙を成し遂げました。同書道展は、毎回、1万円ほどの出品がある県内最大規模の書道展です。

高田さんは「小学3年から書道を始めた。このような大きな賞をいただいたのは初めてで、嬉しすぎて最初は信じられなかった。一生懸命練習した成果が出たと思う」と話してくれました。また、上久保くんは「このような大きな書道展で大賞を受賞できて嬉しい。書道家という将来の夢に向かってもっと技術を学び上達したい」と話してくれました。



木口屋で『水』をテーマに野外芸術展 ～木口屋集落<地球の家>アートプロジェクト

■花渡川アートプロジェクトでおなじみの環境アーティストの池田さんによる野外芸術展『木口屋集落<地球の家>アートプロジェクト』が1月15日から30日まで、作品のある木口屋集落で開かれ、水の重要性などを訴えました。野外展示されている3作品の制作には、集落の住民や市内外からの有志も携りました。

作品は会期後もこのまま残され、自由に見学することができます。



左から『矢形の水広間』、『天空の間』、『緑の書齋』



今月のラブ 枕崎愛人さん

枕崎職マウスティックを携帯し、電話や身近なものに貼って枕崎愛をコーディネートしている人を紹介するコーナーです。



◎投稿をお待ちしています。画像と名前（フルネーム）を添えて投稿してください。総務課秘書広報係 E-mail hisyokoho@city.makurazaki.lg.jp

We LOVE MAKURAZAKI